

第4回福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会

1. 開催日時

令和3年9月27日(月) 15:30~16:30

2. 開催場所

福井市役所別館中2階 第11会議室(C)

3. 出席者

別紙 名簿のとおり

4. 会議の内容

事務局	1 開会 ○協議会・協議会規約の説明 事務局より説明。
事務局	2 協議 農山漁村再生可能エネルギー法の概要について 事務局より説明。
副会長	○基本計画の内容について 基本計画内に記載してある「設備整備計画」という言葉 がわかりづらい。基本計画との違いは何か。
事務局	発電設備関係をより詳細に記載したものが「設備整備 計画」であり、基本計画に従って事業者が詳細な計画をと りまとめ、市が「設備整備計画」を認定する。
副会長	○金比羅風力発電事業の概要等について 事業者より地域貢献策の事例3つ紹介があったが、事 例「森里海つなぐプロジェクト」の「海」について、今 回関連自治会には海に隣接するところもあるが、具体的 な取り組みについてどんなものを想定しているのか。
事業者	東京ガスが他地域で行っている現状の取り組み事例を 示した。この金比羅山周辺には、山も海も川もあるので、 今後、地域の皆様へヒアリングさせていただき、実情を把 握した上で、弊社の専門部署も交えて検討していきたい。
会長	これから協議会でどのようなことを協議していくの か、スケジュール感を教えてほしい。
事務局	農林漁業の健全な発展に資する取り組みについて、み なさんのアイデアを拾いながら協議していく。 スケジュールについては、東京ガスからの提案や、地域

との協議状況により決めていきたい。なお、一旦東京ガスの事業が入っていない基本計画を今年度中に整定したいと考えており、東京ガスの事業計画が固まったタイミングで基本計画を変更することとなる。先行事業者に倣い、1年半くらいを想定している。

事業者

農林漁業の健全な発展に資する取り組みについては、地域の声を正しく、乖離を生まないように吸い上げていきたい。先行事業者がどのような形でニーズをひろっているのか。それをベースに弊社の強みを活かしていきたい。

会長

出席委員からの意見を述べてほしい。

委員

協議会を立ち上げたが、今後どう運用されていくのが気になる。

委員

殿下地区は市内でも一番高齢化が進んでいる地区である。離農した人が多く、山林に関しても植えただけの場所もある。農山漁村の活性化策が地元とマッチするのか不安である。

委員

国見地区も大口の森林があり、熱心な方は整備を進めている。森林整備が進むきっかけになればいい。森林の施業の発展に寄与できるよう精一杯協力させて頂く。

委員

事業エリアが広範囲に跨っていることから、関係する農業従事者が多くなると思われるが、前述のとおり農業従事者が減ってきていることもあり、風力発電が農業の活性化に繋がるよう協力していきたい。

委員

保安林解除・林地開発の審査で関わっている。できるだけ開発面積を抑えたうえで地域貢献に繋がる計画にしてほしい。東京ガスには持続的な地域貢献を期待する。

委員

環境アセスを担当している。先行事業者のアクションプランも見たが、国見岳は観光資源を中心にアクションプランを設定しているようだが、金比羅エリアはまた課題が異なる印象。現実的なアクションプランを作らないとせっかく作っても効果がないと思われるため、ぜひ活発な議論を行ってほしい。

福井市再生可能エネルギー農山漁村活性化協議会 名簿

役職	所属	出欠
委員	東洋大学経済学部総合政策学科 教授	○(リモート)
委員	HARU 環境技術士事務所代表	○
委員	国見自治会連合会長	○
委員	安居自治会連合会長	欠
委員	殿下自治会連合会長	○
委員	清水西自治会連合会長	欠
委員	福井森林組合代表理事組合長	○
委員	福井県農業協同組合 福井基幹支店 営農部部长	○
委員	東京ガス(株) 再生可能エネルギー事業部 プロジェクトマネージャー	○
委員	福井県福井農林総合事務所林業部長	○
委員	福井市農林水産部農政企画課	欠
委員	福井市市民生活部環境廃棄物対策課	○
事務局	福井市農林水産部林業水産課	○